

# たまかんニュース

多摩ニュータウン環境組合・多摩清掃工場の経営方針

## 環境にやさしい安全で開かれた多摩清掃工場

# 夏休みに清掃工場へ学びに来ませんか?!

### こども清掃工場見学会

清掃工場でのごみ処理の流れを見学します。友達同士やご家族で、ぜひご参加ください。

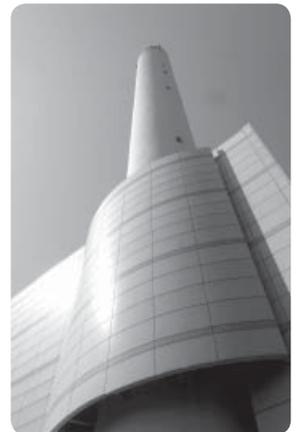
- ▶日時 7月30日(木)
  - ①午前10時 ②午後1時30分
- 7月31日(金)
  - ③午前10時 ④午後1時30分
 (所要時間約1時間半)
- ▶集合場所 多摩ニュータウン環境組合 管理棟
- ▶対象 小学生(保護者同伴可)
- ▶定員 各回30人(申込み先着順)
- ▶申込 電話にて受付中
- ▶受付時間 午前8時30分から午後5時まで  
※(土)日と祝日除く



### 煙突登りにチャレンジ!

清掃工場に建っている煙突は、高さが100m、太さが8mあります。煙突内の小窓のある最上階の踊り場まで、煙突内部のらせん階段を登ります。マンションで例えるとおよそ25階相当の高さです。天気のいい日には、ランドマークタワーやスカイツリーが見えることもあります。

- ▶日時 ①8月5日(水) 午前9時  
②8月6日(木) 午前9時
- ▶集合時間 午前8時50分  
(所要時間約1時間)
- ▶集合場所 多摩ニュータウン環境組合 管理棟
- ▶対象 小学3～6年生と保護者  
(安全のため保護者同伴のみ可)
- ▶定員 各回10組で20人  
(申込み先着順)
- ▶申込 7月16日(木)より  
電話にて受付
- ▶受付時間 午前8時30分から  
午後5時まで  
※(土)日と祝日除く



## 埋立て「ゼロ」達成

今まで埋立て処理して資源化できなかった不燃残渣を熱処理(焼却)することで、さらなる資源化と限りある埋立地の延命化を図ります。

### ★ 不燃残渣を埋立て処理から熱処理(焼却)して資源化するメリット

- ・可燃物をサーマルリサイクル(余熱供給や発電)できます。
- ・不燃物(ガラス・陶磁器類)はエコセメントの原料になります。
- ・焼却することで、今まで以上に金属類を資源化できます。
- ・多摩清掃工場に搬入されたごみを100%資源化できます。
- ・埋立て処理をゼロにできます。
- ・埋立て処分場の維持管理費の負担を軽減することができます。

### ～ 平成26年度地元説明会において了承され、平成27年度より実施中。～

#### ◎ 不燃残渣ってなあ～に?

工場に搬入された不燃・粗大ごみの中から、機械や人の手で資源物、可燃物、処理不適物を取除いた後、残った物(大きさ 2.5cm×2.5cm以下)です。

#### ◎ 不燃残渣を熱処理(焼却)して大丈夫?

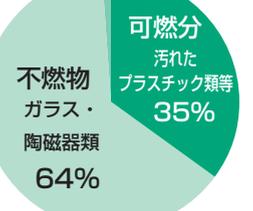
現在焼却している物と同様であり、全体の焼却量の0.01%未満の量であることから、環境影響はないと考えます。直近の環境測定結果でも問題はありませんでした。環境測定結果はホームページをご覧ください。

大きさ  
2.5cm×2.5cm以下



不燃残渣の写真

金属類  
鉄・アルミ類  
1%



不燃残渣の組成

# ISO14001 平成27年度の取組について

## 新たな取組み

- 金属・小型家電の効率的な資源化(破碎し、減容化を検討)
- 照明のLED管交換による省エネ・省資源化
- ステンレス・純銅物を選別回収し、資源化
- 食器リサイクル活動の拡大(リサイクル陶芸体験教室の回数増加)
- ホームページの環境測定・放射能等測定の更新(更新回数増加)

## 平成26年度の取組状況

ISO14001は、企業や自治体などの組織がさまざまな活動を行うときに、環境に与える影響をできるだけ少なくするために継続的に改善していく仕組み(マネジメントシステム)を国際的に標準化した規格です。平成26年度のISO14001の取組状況は、環境法令等の遵守等、以下の項目を実施しました。実施状況は以下のとおりです。

環境目的	環境目標	実施状況
環境法令等の遵守	環境法令等(排出ガス等の公害防止基準値についてはより厳しい自主規制運用値を含む)の遵守	達成
地球温暖化対策 省エネ省資源	可燃ごみを焼却することで生じる余熱を近隣施設に供給することによりCO <sub>2</sub> の削減を図る。	達成(削減量804t)
	地球温暖化対策報告書制度を利用し、エネルギー使用量を把握しながら、CO <sub>2</sub> の削減を図る。	達成
	長寿命化計画に基づき発電効率向上やCO <sub>2</sub> 削減に配慮した機器更新を計画的に行い、CO <sub>2</sub> を削減する。	実施
	太陽光発電システムの導入に必要な調査、検討を行い、実現可能性を探っていく。	実施
	不燃・粗大ごみ、金属・小型家電(多摩市)からの資源化率向上を図る。	達成(資源化率28.0%)
	埋立残渣(不燃残渣)の削減に向けた、処分方法を検討し、27年度の数値目標を設定する。	実施
	事業系一般廃棄物の内容物検査を実施する。	達成(年2回)
地域におけるサービスの向上	一般家庭の粗大ごみ持込の日曜日受付の実施(毎月第4日曜日)	達成(年1,019件)
環境意識の高揚 開かれた清掃工場	施設見学会の実施(8回/年)	年9回実施
	見学者対応の充実	実施
	地域住民や関係団体との協働による地域交流事業(1回/年)(たまかんフェスタ)	年1回実施(10月19日)
	多摩清掃工場周辺クリーンアップ作戦(路上清掃活動)(1回/月)	毎月実施
	エコにごセンターでフリーマーケットを実施(エコにごマーケット)(年10回、第2土曜日・翌日曜日)	年11回実施
	リサイクル陶芸体験教室の実施(8回/年)	年20回実施
	エコにごブログの更新(12回/月)	毎月実施
	リサイクル講座初参加者の拡大(40人/年)	年96人
	ツイッターによる累計2000カウント達成	達成(2053カウント)
	たまかんニュース(地域版)の配布(3回/年)	年3回実施
	環境報告書の作成(1回/年)	実施
	ホームページの放射能等測定結果の更新(2回/月)	毎月実施

## ISO14001・更新審査の結果報告

ISO14001について、外部機関による更新審査が平成26年12月17日、18日に実施されました。

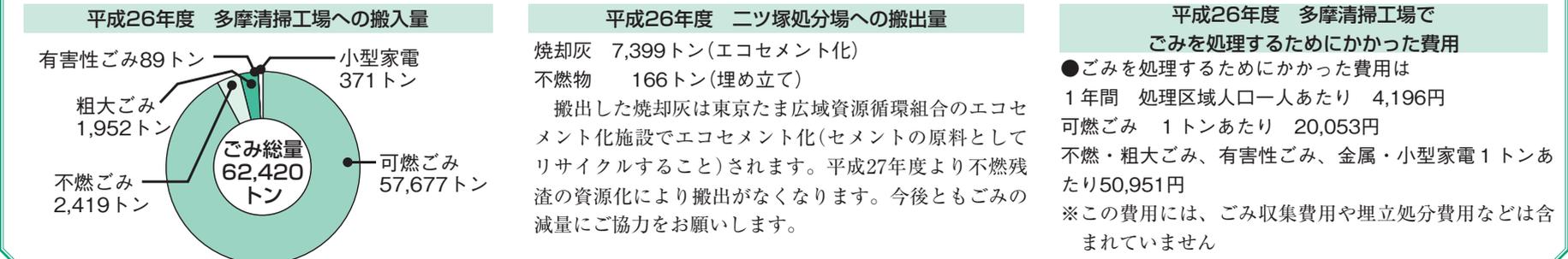
マネジメントシステムについて有効性が確認され、目標の達成状況や新たなテーマの取り込み、研修・公的資格の取得、外部・内部コミュニケーション等について良い評価をいただきました。また、改善の機会(※1)が3点ありましたが、不適合(※2)はありませんでした。

(※1)不適合とは言えないが、改善するとより良いシステムになるとされた事項

(※2)要求事項を満たしていないこと

## 平成26年度 多摩清掃工場 環境測定情報

平成26年度に多摩清掃工場に搬入された構成市(八王子市(拡大区域含む)・町田市・多摩市)のごみ量は、可燃ごみと不燃・粗大ごみ及び有害性ごみ、金属・小型家電を合わせて65,267トン(平成25年度比約1.3%減)でした。収集区域の人口は平成26年4月1日現在で328,704人(平成25年度比約0.6%減)です。



# 環境測定情報

ごみの焼却によって発生する排出ガスは法令等で規制されており、定期的に調査しています。平成26年度に実施した調査結果は下表のとおりです。いずれの項目も法令基準を下回っていました。多摩清掃工場ではISO14001に基づき、排出ガスについては法令基準より低い自主規制運用値(運転目標値)を定めて運転しています。この自主規制運用値も各項目で下回っていました。

## 《大気中のダイオキシン類調査》

単位: pg-TEQ/m<sup>3</sup>

調査名等	調査地点				環境基準
	からきだの道	中坂公園	小山田緑地公園	別所公園	
焼却炉稼働時	夏期調査(1炉運転)(H26.7.11~18)	0.015	0.013	0.015	0.014
	冬期調査(1炉運転)(H27.1.14~21)	0.013	0.012	0.0086	0.0079
年平均値(稼働時)	0.014	0.013	0.012	0.011	0.6
焼却炉停止時調査(H27.1.26~2.2)	0.011	0.011	0.014	0.014	

## 《排出ガス調査》

測定場所	2号炉煙突			3号炉煙突			
	測定年月日	H26.7.14	H27.1.19	H27.3.6	H26.5.1	H26.9.26	H26.11.10
ばいじん	測定値 [g/m <sup>3</sup> N]	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	規制基準値 = 0.08 g/m <sup>3</sup> N			自主規制運用値 = 0.02 g/m <sup>3</sup> N			
硫黄酸化物	測定値 [m <sup>3</sup> N/h]	0.53	0.36	0.28	0.38	0.45	0.35
	規制値 [m <sup>3</sup> N/h]	94.0	98.7	95.6	95.6	90.9	92.4
	測定値 [ppm]	8	6	5	7	8	6
自主規制運用値 = 20ppm							
窒素酸化物	測定値 [ppm]	31	25	33	33	30	31
	規制基準値 = 250 ppm			自主規制運用値 = 56 ppm			
塩化水素	測定値 [ppm]	18	15	11	21	15	10
	規制基準値 = 430 ppm			自主規制運用値 = 25 ppm			
測定項目	測定場所	2号炉煙突		3号炉煙突			
ダイオキシン類	測定年月日	H26.7.15	H27.1.20	H26.4.21	H26.10.29		
	測定値 [ng-TEQ/m <sup>3</sup> N]	0.000063	0.00040	0.0015	0.000056		
		規制基準値 = 1 ng-TEQ/m <sup>3</sup> N		自主規制運用値 = 0.01 ng-TEQ/m <sup>3</sup> N			

1ng(ナノグラム)=10億分の1g [縦50m×横20m×深さ1mのプールに対して角砂糖1つ分(1g)の割合]  
 1pg(ピコグラム)=1兆分の1g [東京ドーム八分目の水に対して角砂糖1つ分(1g)の割合]  
 TEQ=毒性等量のこと、ダイオキシン類の量をダイオキシン類の中で最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化炭素ダイオキシンの毒性等量に換算した数値  
 mN(立法メートルノルマル)=標準状態(0℃、101.325kPa)に換算した気体の体積  
 ppm(ピーピーエム)=成分比や濃度を表す単位で100万分の1

# 放射能等測定情報

多摩清掃工場で測定した放射能等測定結果は、次のとおりです。なお、放射能等測定結果については、全ての項目で国の定めた基準値(飛灰固化物、主灰: 8,000Bq/kg以下)を下回る結果となっております。測定機器、測定方法などの詳細については、ホームページにて公表していますので、ご覧ください。

## 直近の測定結果(平成27年6月12日実施)

項目	空間放射線量率(高さ1mの点)		放射能濃度		
	敷地境界 [μSv/h]	工場周辺大気*1 [μSv/h]	排ガス [Bq/m <sup>3</sup> N]	飛灰固化物 [Bq/kg]	主灰 [Bq/kg]
測定値	0.09	0.07	不検出	225	29.5

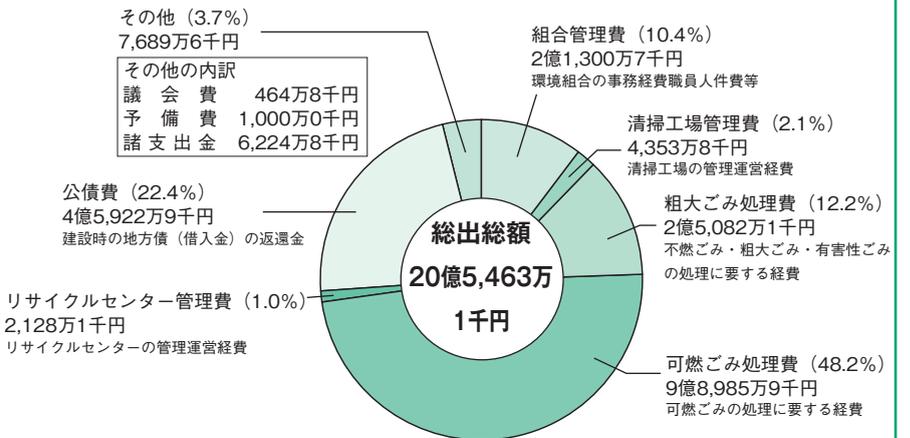
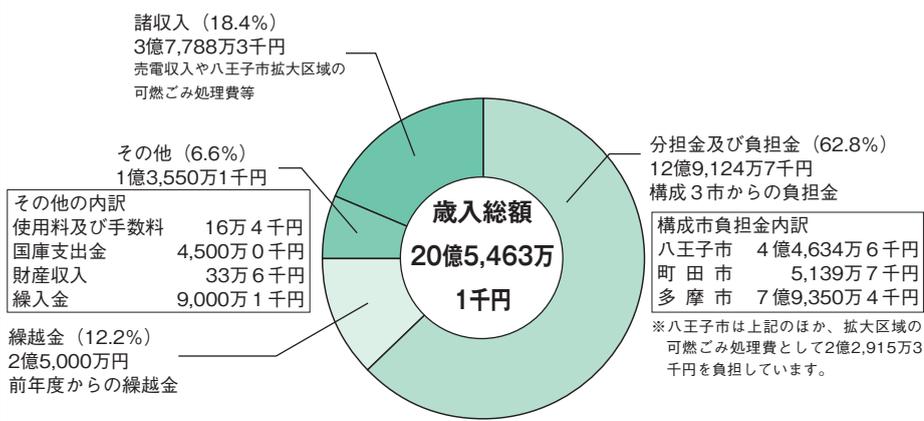
\*1 工場周辺大気とは、多摩清掃工場の東西南北に1km程度離れた4地点の平均値です。

# 平成27年度の予算

平成27年2月19日に開催された組合議会において議決された平成27年度の予算は次のとおりです。

## 平成27年度 歳入

## 平成27年度 歳出



平成27年度の予算総額は20億5,463万1千円で、前年度に比べ1億7,039万9千円、7.7%の減少となりました。長期修繕計画に基づく機器補修工事費の減少や清掃工場建設時に借入れを行った公債費が減少したことにより、全体として予算規模が縮小しました。主な取り組みとしては、施設稼働から17年目を迎える中、適切な維持管理のため清掃工場の設備について劣化診断を行います。また、施設整備基金を9,000万円取崩し基幹設備改良工事に充当します。

## 財政状況の公表

平成26年度下半期(平成27年3月31日時点)の予算の執行状況をお知らせします。4・5月(出納整理期間)は前年度の収入・支出ができるため、3月末の執行額と決算額は異なります。

歳入・歳出の執行状況 (単位:千円)

区分	予算現額	歳入の状況		歳出の状況	
		収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	2,676,387	2,748,948	102.71%	1,786,059	66.73%

環境組合の借金(公債費の現在高) (単位:千円)

区分	平成27年3月末現在高	平成26年9月末現在高	増減
一般会計	727,754	980,654	△252,900

※歳入歳出予算の執行状況、公債費の状況、基金の状況については、千円単位で四捨五入しています。合計は一致しないことがあります。

### 環境組合の財産

土地	35,622.91㎡ (うち27,200.00㎡は多摩市所有)
建物	12,991㎡
有価証券	0千円
出資	0千円

環境組合の貯金(基金の現在高) (単位:千円)

区分	平成27年3月末現在高	平成26年9月末現在高	増減
施設整備基金	619,546	616,557	2,989
損害賠償管理基金	1,878,149	1,877,718	431

## 議会情報

### ●議会のしくみ

議会は、構成3市の市議会からそれぞれ3人ずつ選出された議員計9人で構成されています。

議会は、定例会が2月と11月の年2回開催されます。また、臨時に開催される臨時会があります。通常、会期は1日です。

### 議員名簿

構成市	氏名	選出日
八王子市議会選出	おいかわ けんいち 及川 賢一	平成27年5月19日
	なかしま まさとし 中島 正寿	
	いとう ゆうじ 伊藤 裕司	
町田市議会選出	もりもと せいや 森本 せいや	平成26年3月11日
	かわばた かずたか 川畑 一隆	
	ふじた がく 藤田 学	
多摩市議会選出	むかい かおり 向井 かおり	平成27年5月13日
	えんどう ちひろ 遠藤 ちひろ	
	たかみ たかみ あらたに 隆見	

### ●開催状況

開催結果は、次のとおりです。

平成27年第1回定例会 平成27年2月19日

議案番号	提出議案	議決結果
1	平成26年度多摩ニュータウン環境組合一般会計補正予算(第2号)	原案可決
2	平成27年度多摩ニュータウン環境組合一般会計予算	原案可決
3	多摩ニュータウン環境組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を専決処分したことについて	承認
4	多摩ニュータウン環境組合行政財産の使用及び使用料に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
5	多摩ニュータウン環境組合財政状況の公表に関する条例の制定について	原案可決
6	東京都町村議会議員公務災害補償等組合を組織する地方公共団体の数の減少及び東京都町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更について	原案可決
7	東京都町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び東京都町村職員退職手当組合規約の変更について	原案可決
8	東京都町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の減少及び東京都町村公平委員会共同設置規約の変更について	原案可決

### ●開催予定

	開催日	議題
平成27年第1回臨時会	7月24日(金)	平成27年度第1号補正予算ほか
平成27年第2回定例会	11月18日(水)	平成26年度決算ほか

## 構成市からのお知らせ

### 町田市より

#### 【市民団体「ハチドリ教室を伝える会」との協働】

町田市では、一般廃棄物資源化基本計画にある環境学習の充実を図るため、市民団体「ハチドリ教室を伝える会」と協働して、小学校などの教育機関や各種イベント等で「ハチドリ教室」を開催し、ごみの発生抑制や環境負荷の軽減に関する取り組みを推進しています。

「ハチドリ教室」とは、南米に伝わる民話「ハチドリのひとしずく」という紙芝居をもとに、現在から未来に向けての地球環境保全のために、今すぐ一人ひとりができることを共に考える活動です。

2014年度は、市内の小学校で5回、イベントで2回「ハチドリ教室」を協働開催しました。参加した子ども達

の人数は612人にも上りました。

#### ●参加した子ども達の感想●

「紙芝居に出てくるハチドリのマネをして、自分ができることをしっかりやろうと思いました。」

問合せ先：3R推進課 ☎042(724)0530



### 多摩市より

#### 【みどりのリサイクル】の取り組みを始めます。

「みどりのリサイクル」は、多摩市で大量に発生し、焼却処分している「草枝ごみ」の減量と資源化を推進する事業です。具体的には、平成27年10月1日から、多摩清掃工場に直接「草枝ごみ」を持ち込む場合の処理手数料を有料化するとともに資源化策を拡大していきます。

資源化策の拡大については、エコプラザ多摩において、多摩市民の方が剪定した枝の受け入れを開始します。また、落ち葉の発生場所での資源化処理、循環利用を推進するため、多摩市の団体向け(自治会・町会、管理組合、公団又は道路に係るボランティア団体等)に腐葉土化バッグ「タヒロン」の貸出事業を新設します。

現在、貸出団体を募集中です。(平成27年9月末まで)



「屋外に設置し、始めに落ち葉と水を入れます。切り返し不要で半年～1年後には良質な腐葉土になります。約100kgの落ち葉が処理できます。敷地内で発生した落ち葉をごみとして出すのではなく、腐葉土にして花壇や畑に循環利用してみませんか」

申込み・問合せ：エコプラザ多摩内ごみ対策課

☎042(338)6836

### 八王子市より

スプレー缶・カセットボンベ・ライター  
炭酸ガスカートリッジの出し方



中身を使い切って透明・半透明の袋で出してください。  
中身が使い切れない場合はご相談を！

八王子市 資源循環部 ごみ総合相談センター ☎042(696)5353

### 地域交流事業「第8回 たまかんフェスタ」のお知らせ

華やかなステージ、おいしい食べ物や飲み物の出店もあります。是非皆さんでお越し下さい。

今年度、からきだ菖蒲節祭り、福祉フェスタが同日開催となりました。

日程：平成27年10月18日(日)10:00～15:00

会場：多摩清掃工場

# エコにこセンター

開館時間：午前10時～午後5時 休館日：毎週月曜日  
 電話：042-374-6210 FAX：042-374-6214  
 メール：recycle@tama-seisokojo.or.jp  
 センター長のきまぐれブログ  
<http://blogs.yahoo.co.jp/recycletama2002>  
 ツイッターアカウント：タマちゃん@エコにこセンター (@econico1)



「エコにこセンター」は多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンターのニックネームです

## 夏休み子ども対象事業

### 夏休みこども工作教室

<要事前申し込み 先着順受付>

①ペットボトルを使って風車を作ります。(協力 おもちゃ病院ドクター有志)

▶日時 7月24日(金)10時30分～12時

▶費用 100円

②段ボールなどを使って作ります。

▶日時 7月25日(土)10時30分～12時 立体マグネット  
 13時30分～15時 フォトスタンド

▶費用 各回100円

※①②共通事項

小学校3年生以下は保護者同伴をお願いします。

▶定員 各回15人程度



### 親子陶芸体験教室

<要事前申し込み 先着順受付>

回収した食器を原料の一部に使用したりリサイクル陶土を使い、エコにこセンターの花壇にあるツタの葉を型にして親子で1枚ずつお皿を作ります。

▶日時 7月26日(日) 13時30分～15時(終了時間は予定です)

▶対象 親子(小学生の子どもとその保護者)

▶定員 15組程度

▶参加費 1組(親1子1)1500円 一人増える毎に800円追加

※作品は焼成し、8月20日(木)からお渡しします。



葉っぱのおさらづくり

## エコキッズサマーフェスタ&からきだ夏祭り

▶開催日時 8月22日(土) 10時～15時

「円」を使わず「NICO(ニコ)」という通貨を使って買い物や工作、ゲームを楽しむエコキッズサマーフェスタ。「NICO」は当日や事前に「おしごと」などで手に入れることができます。今年は「からきだ夏祭り」と同時開催です。

### ★子どもスタッフ募集

フェスタ当日に運営を手伝ったり、前日までの会場準備、広報活動などをする「子どもスタッフ」を募集します。フェスタ終了後にはプレゼントを差し上げます。

▶活動期間 8月7日(金)～8月22日(土)(当日) 10時15分～12時15分・13時～15時(お弁当持参で全日活動も可)ただし、8月13日(木)～16日(日)はお休み

▶対象 原則としてお休み期間以外、毎日午前または午後活動ができ、21日、22日は必ず出席できる小学校4年生以上の子ども ただし保護者同伴で下記の期間に面接を受けていること。

▶面接期間 7月29日(水)～8月2日(日) 都合のよい日時を決めますので保護者の方が電話または来館して申し込んでください。面接所要時間は15分程度です。

▶定員 5人程度(先着順 スタッフの申込みは面接後になります)

※詳細はお問い合わせください。



昨年の唐木田夏祭り



昨年のエコキッズサマーフェスタの様子(1)



昨年のエコキッズサマーフェスタの様子(2)

### ★おしごとコーナーの設置について

主としてフェスタで使用する装飾用パーツづくりのお手伝いをお願いします。

▶期間 8月13日(木)～8月16日(日)

▶受付時間 各日14時～16時 15分～30分程度

1日1回のみ 3NICO(同じ日に数回参加しても2回以降は対象外)

### ★こども雑貨・日用雑貨を寄付してください

こども雑貨(おもちゃ、文房具、本など。ぬいぐるみ、ゲームソフト、衣類、靴、汚れていたり、壊れているものは対象外。お返しします。)はフェスタ当日の「お店屋さん」の品物として使用します。また、日用雑貨(未使用のもののみ)は同時開催の「からきだ夏祭り」で販売し、売上はフェスタの運営費になります。なお、こども雑貨の持ち込みについては品物に応じて1回1～10NICO差し上げます。

▶持ち込み期間 7月17日(金)～8月16日(日)

### 予約不要で気軽に参加できる

## 「こうさくの時間」

受付時間内(13時30分～15時)に直接会場までどうぞ。ただし、材料がなくなった場合は終了、座席が不足する場合はお待ちいただくことがあります。年齢制限はありません。会場はすべて2階多目的室です。10月以降のスケジュールはホームページ等をご覧ください。

### ●こうさくの時間「陶芸」

リサイクル陶土150gを使って自由に作品を作ることができます。

▶費用 1人1作品200円

▶開催日 7月28日(火) 8月9日(日)  
 8月11日(火) 9月26日(土)

### ●こうさくの時間「紙と布」

布や紙にボンド、のり、両面テープなどを使ってテーマにあった作品をつくりまします。

▶費用 1人1作品100円

▶開催日とテーマ 8月2日(日) 夏休み  
 9月23日(水) 残暑



150gの陶土でできる作品3例



## 食器リサイクルフォーラム

陶磁器製食器のリサイクルに関する情報交流シンポジウムを開催します。

▶日時 8月30日(日) 14時～16時30分(予定)

▶対象 どなたでも参加できます。事前申込みは不要です。

### 陶磁器製不用食器の回収について

回収の対象は、八王子市・町田市・多摩市に住んでいる方の家庭で不用になった陶器または磁器の食器です。お持ちいただいた食器はその場で検品し、リサイクル対象外のもの(土鍋など直火で使用するもの、汚れているものなど)についてはお持ち帰りいただいています。特に長い間しまいでいた食器はほこりがたまっていることが多く、簡単な空拭きできれいになるものもたくさんあります。家から持ち出す前に確認しましょう。また、簡単なアンケートにご協力ください。



回収した食器を原料の一部に使った製品

▶回収時間 開館日の10時30分～16時30分

▶回収終了日 今年度は平成28年3月20日(日)が最終日です

### ごみの出し方についての 問い合わせ先

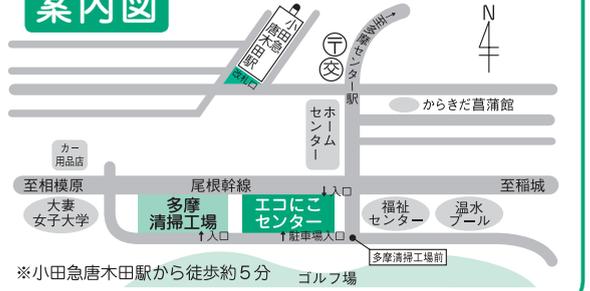
ごみの出し方は、お住まいの地域により異なります。詳しくは下記にお問い合わせください。

<b>八王子市</b>	多摩ニュータウン地域にお住まいの方 南大沢清掃事業所	電話 042-674-0551
	上記以外にお住まいの方 ごみ総合相談センター	電話 042-696-5353
<b>町田市</b>	町田リサイクル文化センター	電話 042-797-7111
<b>多摩市</b>	エコプラザ多摩	電話 042-338-6836



多摩ニュータウン環境組合(多摩清掃工場)は平成15年3月に環境マネジメント・システム ISO14001の認証を取得しました。さらに、環境にやさしい安全で開かれた多摩清掃工場を目指しています。

### 案内図



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。